



咲くやこの花
コレクション
大阪倶楽部公開文化サロン



吉田 簀紫郎

平成28年度 咲くやこの花賞
演劇・舞踊部門【文楽・人形遣い】受賞



文楽の新しい可能性を求めて
吉田 簀紫郎の
バックパッカー文楽
世界をゆく

1975年大阪府生まれ。人形浄瑠璃・文楽の人形遣い。1988年7月、三代 吉田養助に入門。1991年4月、吉田簀紫郎と名のり国立文楽劇場で初舞台。国立文楽劇場や国立劇場での定期公演のほか、海外公演などにも積極的に参加。また、近年では「うめだ文楽」の中心的存在として精力的に活動している。

【受賞歴】

- 平成21年4月 第37回（平成20年度）文楽協会賞
- 平成22年4月 第38回（平成21年度）文楽協会賞
- 平成24年4月 第31回（平成23年）国立劇場文楽賞奨励賞
- 平成29年2月 平成28年度 咲くやこの花賞
- 平成29年4月 第36回（平成28年度）国立劇場文楽賞文楽奨励賞

チケット発売日

令和元年 9月26日[木]

料金=前売 2,800円/当日 3,000円<全席指定・税込>

【チケット取扱い】

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> TEL 0570-02-9999 (Pコード：643-675)

※チケットぴあ店頭、セブン・イレブンでご購入いただけます。

ローソンチケット <http://l-tike.com/> TEL 0570-084-005 (Lコード：52481)

※ローソン・ミニストップ設置Loppiでご購入いただけます。

※購入、予約の際にPコード、Lコードが必要です。

◆発売日の10:00から下記のFAX、ホームページからも予約を受け付けます。

FAXでのお申込は「文楽チケット希望」、チケット枚数、代表者のお名前、住所、TEL、FAX、メールアドレスをご記入ください。予約確定後、チケット料金の入金先（銀行）をご案内します。6日以内に入金が確認されない場合はキャンセルとさせていただきます。振込手数料、チケット郵送料はお客様負担となりますので、予めご了承ください。（FAX、ホームページからの申込締切=11月18日[月] 17:00まで。※但し、チケットが完売しだい終了とさせていただきます。）

【お問合せ・予約先】

咲くやこの花賞受賞者等支援事業実行委員会事務局（i・ディレクションズ内）文楽係
TEL 06-6372-6707（平日10:00-17:30） FAX 06-6372-3691
<http://www.sakuya-konohana.com>

第一部 対談&ミニ公演「簀紫郎、知盛に挑戦!!」

◎対談 吉田簀紫郎 × 亀岡典子（産経新聞文化部編集委員）

◎文楽 とかいや ゆうれいともりのだん
義経千本桜より『渡海屋・幽霊知盛の段』

出演
【太夫】 竹本織太夫
【三味線】 鶴澤清志郎
【人形遣い】 吉田簀紫郎、吉田簀太郎、吉田玉彦、桐竹勤介
望月太明蔵社中

義経とその家来たちは都から九州へ逃れるため大物浦にある船宿・渡海屋に身を寄せるが、その渡海屋の主人は、壇ノ浦の戦いで死んだはずの平知盛。悪天候の中を出航した義経一行に幽霊の姿に扮した知盛が復讐を仕掛ける。普段、女形に定評のある吉田簀紫郎が知盛に挑戦!! 必見です。

第二部 吉田簀紫郎「バックパッカー文楽」を熱く語る

“文楽をもっとアジアに広めたい”と2014年から若手技芸員たちとはじめた「バックパッカー文楽」。大きなバッグひとつに着物、三味線などを詰め込み、大道具も重量制限を超えないように改良し、アジア各国をめぐる文化交流を図っています。ベトナムの水上人形劇など、これまでに会った海外の人形なども紹介。また将来の夢も語ります。

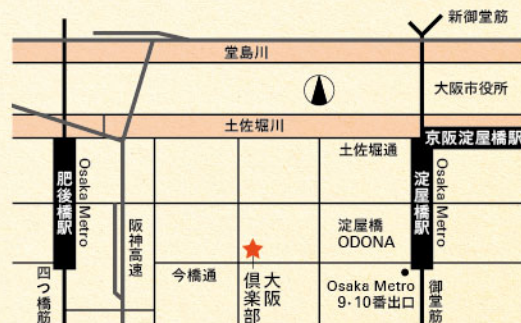
出演 吉田簀紫郎
聞き手 亀岡典子（産経新聞文化部編集委員）



特典 大阪倶楽部館内見学

終演後、館内をご覧いただけます。

大正元年（1912年）に本格的な英国風社交倶楽部として創立された大阪倶楽部。普段は会員しか入れない格調高いモダンな空間をご満ちのみなさまにお楽しみいただけます。



会場=大阪倶楽部ホール（4階）
大阪市中央区今橋四丁目4番11号 TEL 06-6231-8361
<http://www.osaka-club.or.jp/>
Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋」駅下車
9・10番出口から西へ約100m